

編集後記

2016年が、過ぎようとしております。多くの投稿により完成をいたしました。著者の皆さんには感謝を申し上げます。今年、当院は岐阜県病院協会学会を経験し、職員の学識の向上には目を見張ることができました。

日本の今年の漢字は金でした。一方、オックスフォード英語辞書による2016年 世界の今年の言葉は「post-truth (ポスト真実)」と発表されています。ここ数年を振り返ってみますに、ポスト真実は高山にも多く押し寄せていると感じています。来年以降、この高山赤十字病院紀要も紙媒体から形を変える予感がしてなりません。紀要は、ポスト真実を模索するツールでないかとも考えています。

先日、国府町の安国寺のお経の蔵(経蔵、国宝)にある数百年前の紙(少しも痛んでいないので、驚きました)のお経を拝みながらポスト真実とは何か?など色々と思いを巡らすことができました。

次年度の日赤紀要もよろしく申し上げます。

2016年12月

高山赤十字病院紀要 編集委員長 竹中 勝信

編集委員 (50音順)

上野 恵子 川尻 美和
阪口 直樹 室賀千英子
山崎恵理子